

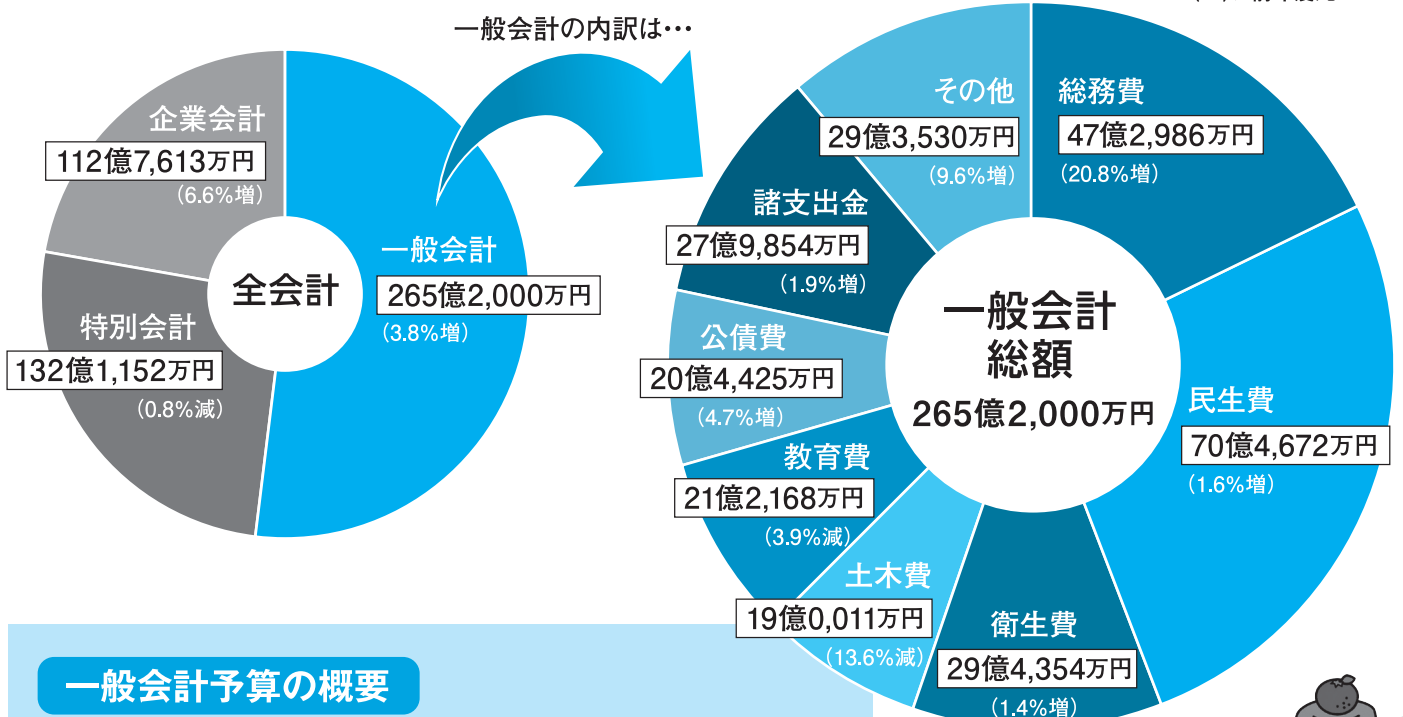
3月定例会の概要

3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに令和7年度一般会計予算など11会計の予算案をはじめ、条例制定案6件、条例の一部改正案11件、その他4件、令和6年度補正予算案3件の計35件が提案され、各常任委員会での審査を経ていずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件2件、議会運営委員会から提出された条例の一部改正案1件が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。
(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)

令和7年度 一般会計・特別会計・企業会計予算 総額510億765万円を可決

()は前年度比



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて9億7,900万円の増額予算となっています。
- ▼歳入では、地方特例交付金の減収が見込まれるものの、社会経済活動の進展に伴い、個人市民税や固定資産税をはじめとする市税や地方消費税交付金の増収が見込まれています。
- ▼歳出では、児童手当などの扶助費の増額や人事院勧告を踏まえた職員給与引き上げによる人件費の増加に加え、中心市街地活性化公民連携事業の実施に伴う投資的経費や物件費の増額などが見込まれています。

さらには、旧耐震空き家除却促進事業補助金を独自に創設し、空き家の除却支援を拡充するなど、「坂出再生」に向けたまちづくり関連事業のほか、公立小中学校の屋内運動場空調整備事業に新たに取り組むなど、子育て世代に選ばれるまちづくり関連事業に、積極的に予算を配分しました。また、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組、安全安心のまちづくり、公共施設の老朽化対策などにも予算を重点配分することで生じた財源不足約9億2,300万円については、財政調整基金繰入金からの繰入れにより対応しました。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

病院事業や下水道事業のように利用者が負担する経費(診療料や使用料)によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの

